

様式第 13 号 (第 24 第 2 項)

見積業者選定経過書

1 業 務 名	令和 5 年度企業版ふるさと納税情報発信業務
2 応募者数	1 者
3 評価会議の構成 座長 構成員	座長 企画振興部総合政策課 課長 構成員 企画振興部総合政策課 総合調整幹 企画振興部総合政策課 課長補佐 企画振興部広報・共創推進課 広報係長 総務部税務課 課長補佐兼総務係長 以上 5 名
4 選定基準	別紙のとおり
5 選定結果 選定された者 集計結果	株式会社共立プランニング 合計点 340 点 / 500 点
6 企画提案を求める 具体的内容	① 本業務に対する基本的な考え方、取組方針 ② 「仕様書 (案)」の「4 業務の内容」の具体案 ③ 業務の実施体制 ④ 業務の実施スケジュール ⑤ 業務に要する経費
7 企画提案で評価され た点	・取材内容や記事作成について効果的な企画になっており、業務の効果が期待できること。 ・類似業務の実績から業務の確実な実施が見込まれること。
8 総合的判断	企画提案の内容から業務の確実な実施が見込まれ、構成員の評価点合計が基準である 300 点 (満点の 6 割) を満たしていることから、株式会社共立プランニングを見積業者に決定する。

(別紙)

### 企業版ふるさと納税情報発信業務企画提案審査基準表

審査項目		審査内容	配点
大項目	小項目		
運 営 (20 点)	実施体制	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 運営・管理スタッフの配置は、業務の進行管理が適切に行える体制となっているか。</li><li>・ 取材・執筆にあたり、必要な経歴を有する人材を確保しているか。(確保できる見込みがあるか。)</li></ul>	10 点
	業務実績	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 同種・類似業務の実績があり、業務遂行に十分な能力を有しているか。</li></ul>	10 点
内 容 (70 点)	業務理解度	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 業務の目的・業務の狙いを理解した上で、企画が提案されているか。</li><li>・ コンセプトが優れているか。</li><li>・ コンセプトに基づき、制作物イメージに統一感、一貫性があるか。</li></ul>	20 点
	業務プロセス	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 業務プロセスが明確であり、確実な実施が可能であるか。</li><li>・ 業務の目的達成に向けて、ストーリー(事業計画)が設計されているか。</li></ul>	10 点
	note 記事作成	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 想定する取材内容が、事業目的を十分に伝えるものとなっているか。</li><li>・ 記事作成にあたり、取材対象の魅力やストーリーを伝える工夫があるか。</li><li>・ 図やイラスト等を用いて、分かりやすく伝える工夫があるか。</li></ul>	20 点
	パンフレット作成	<ul style="list-style-type: none"><li>・ デザイン性や訴求力等の観点で優れているか。</li><li>・ 取材内容等を伝わりやすくまとめ、情報を集約した内容となっているか。</li></ul>	20 点
経済性 (10 点)	経費積算	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 業務を実施するにあたり、提案内容に対して適正な経費積算となっているか。</li></ul>	10 点
合 計			100 点